

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
天理	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
矢掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢：福尾・三澤魁太・小池

文責：西野 亜依（普通科探究コース）

- 1回表、天理高校の攻撃。先頭打者に四球を与え、盗塁と犠打で一死三塁とされる。次打者に左前打を放たれあっさり先制を許す。二死から連続四死球で満塁とされ、中前打で1点追加。さらに、打球を後ろにそらし、初回から一挙に4点を奪われ、苦しい展開となる。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。二死から三澤亮太（真備東中）が内野安打を放ち出塁するも、盗塁死。
- 2回表、天理高校の攻撃。一死から失策で二塁に走者を背負うが、捕手：小池（総社西中）の好プレーで走者を刺し、無失点でこの回を乗り切る。
- 2回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の山木（美星中）が左越二塁打を放つ。続く三澤魁太（真備中）の犠打により山木が三塁まで進むも、後続が抑えられ、点を奪えない。
- 3回表、天理高校の攻撃。先頭打者に四球を与え、左前打と死球で無死満塁とされる。次打者の内野ゴロが悪送球となり1点を追加される。さらに続くピンチは福尾が踏ん張り、後続を抑える。
- 4回表、天理高校の攻撃。ここで矢掛高校投手の交代、三年生の三澤魁太がマウンドへ上がる。先頭に四球を与え、暴投で二塁へ。一死を奪うが、四球を与え、一・二塁とされる。しかし、ここは二塁走者を牽制で刺しピンチを脱する。
- 6回裏、矢掛高校の攻撃。ここで天理高校の投手変更。一死から四球で山崎（高屋中）が出塁し、続く渡邊透弥（矢掛中）が犠打を決め、二死二塁。さらに山室（美星中）が四球でつなぐが、後続が倒れる。
- 7回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤亮太が中前打を放ち、代走：中村（矢掛中）が送られる。続く山木が左越二塁打を放ち、無死二、三塁の得点のチャンスを迎える。しかし、後続を抑えられ簡単に点を奪えない。
- 8回表、天理高校の攻撃。二死から右前打を放たれ出塁を許すも、小池が盗塁を刺し、無失点。
- 8回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の高見（小北中）が四球で出塁し盗塁を決めるが、効果的な攻撃ができない。
- 9回表、天理高校の攻撃。先頭打者に右前打を放たれ、次打者を失策で出塁させるが、次打者の投ゴロを本塁タッチアウトとし、次打者の内野ゴロも本塁でアウトにし、守備の粘りで追加点は許さない。
- 9回裏、矢掛高校の攻撃。二死から山木が四球となり、代走：佐藤武蔵（木之子中）がおくられる。続く三澤魁太が左前打で繋ぐが、後続が抑えられ、試合終了。

矢掛高校は天理高校に0-5の完敗であった。今回の試合では、昨年全国チャンピオンの天理高校と試合で、選手たちにとって勉強になり、いい刺激になったと思う。序盤は大量得点を獲られたが、四回からは1点も奪われず抑え切れたのは収穫だろう。最近の試合では敗戦が多いが、一塁まで全力で走ること、すべての行動に当事者意識を持ち一生懸命取り組むことは、当たり前のことだが、今の矢掛高校にとっては大きな課題である。明日の緑高校との試合では今日学んだ事を生かし全力を尽くしてほしい。

新チームの戦績

13 勝 16 敗 2 分